

「事故に遭わない社会」の実現を目指した先進の運転支援システム

安心・快適な運転を支援する「Honda SENSING」

Hondaは「Safety for Everyone」をグローバルスローガンに、道を使うすべての人々が安心して暮らせる「事故に遭わない社会」の実現を目指しています。その思想のもと、事故を未然に防ぐ予防安全から、万一の際の衝突安全、その中間に位置するブリクラッシュセーフティーまで、すべての段階における安全技術の開発に取り組んでいます。こうして培った外界検知技術をベースに、Hondaは安心で快適な運転を支援する機能群「Honda SENSING」を開発。Newシビックにも標準装備しました。

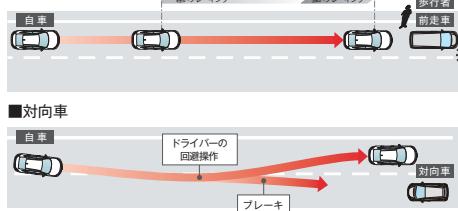
ミリ波レーダーと単眼カメラによる高精度な検知機能

ミリ波レーダーと単眼カメラという2つのセンサーを組み合わせたHonda SENSING。ミリ波レーダーは遠くまでの対象物体の位置や速度に加え、反射率が低い歩行者までも検知し、単眼カメラは対象物の属性や大きさを識別。この2つを融合した高精度な検知機能とブレーキやステアリングなどの車両各部を協調制御することで、通常運転時から緊急時のリスク回避まで運転を支援します。

●衝突軽減ブレーキ<CMBS>

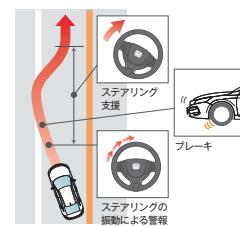
ミリ波レーダーと単眼カメラで、前走車、対向車、歩行者を検出。衝突の危険がある場合に表示や音によって警告。緊急時にはブレーキを作動して衝突回避・被害軽減を図ります。

■歩行者、前走車



●路外逸脱抑制機能

単眼カメラで走行車線を検知。車両が車線を逸脱しそうな場合に、ステアリング振動と表示で警告を行うとともに、車線内へ戻すようにステアリングを制御します。また、逸脱量が大きいと予測された場合は、ブレーキ制御により路外逸脱を抑制します。



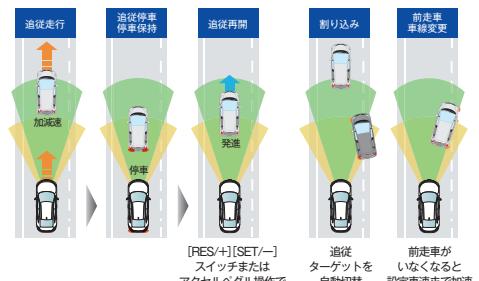
●渋滞追従機能付*ACC

<アダプティブ・クルーズ・コントロール>

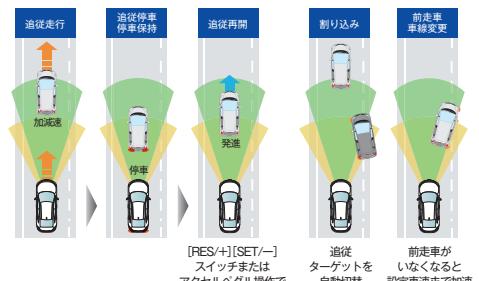
ミリ波レーダーと単眼カメラで前走車との車間距離と速度差を検知。適切な車間距離を保つようにアクセルやブレーキの制御を行います。また、作動範囲を停車まで拡大し、高速道路等における渋滞時などの運転負荷軽減を図ります。

*渋滞追従機能はCVT車に設定

■低速域追従＆停車機能



■認識機能



●LKAS

(車線維持支援システム)

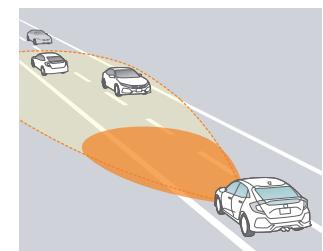
単眼カメラで車線を検知。高速道路等において車両が車線の中央に沿って走行するようにステアリング操作を支援し、運転負荷軽減を図ります。また、制御中に車線を逸脱しそうになる場合、ステアリング振動による警告も行います。

■車線維持支援機能



●オートハイビーム

ヘッドライトスイッチが「AUTO」かつロービーム位置の時に、単眼カメラで対向車のヘッドライトや前走車のテールランプを検知。対向車や前走車を検知していない時にはハイビームに、検知した場合にはロービームに自動で切り替えます。良好な視界確保に貢献するとともに、切り替え操作の頻度を低減することで運転により集中できる環境をもたらします。



●標識認識機能

単眼カメラで道路標識を認識。メーターパネル内に表示することで標識への注意を促し、安全運転を支援します。



■各機能の能力(認識能力・制御能力)には限界があります。各機能の能力を過信せず、つねに周囲の状況に気をつけ、安全運転をお願いします。 車両をご使用になる前に必ず取扱説明書をお読みください。各システムは、いずれも道路状況、天候状況によっては、作動しない場合や十分に性能を発揮できない場合があります。**■衝突軽減ブレーキ(CMBS)**は、約5km/h以上で走行中に自車との速度差が約5km/h以上ある前走車両や歩行者、または対向車両(二輪車や自転車等を除く)に対して衝突する可能性があるとシステムが判断した場合に作動し、自動的に停止または減速することにより衝突回避や衝突被害の軽減を図ります。対向車両(二輪車や自転車等を除く)と歩行者に対しては、自車が約100km/h以下で走行中の場合に作動します。**■路外逸脱抑制機能**は約60km/h~約100km/hで走行中に、路外への逸脱またはシステムが路外への逸脱を予測したとき、作動します。運転者のステアリング操作に代わるものではありません。運転者が加速やブレーキ操作、急なステアリング操作を行っているとシステムが判断した場合、ウインカーを作動させている場合は作動しません。**■渋滞追従機能付ACC**は0km/h~、ACCは約30km/h~で作動します。急なカーブや加速・減速の繰り返しが少ない、高速道路や自動車専用道路などを運転するときに使用してください。前方車両に接近しきる場合には、ブレーキペダルを踏むなどして適切な車間距離を保ってください。**■LKAS(車線維持支援システム)**は、約65km/h~で作動します。運転者のステアリング操作に代わるものではありません。運転者がステアリングから手を放した状態や、運転者が意図的に車線を越えるようなステアリング操作をしているとシステムが判断した場合、ウインカーを作動させている場合は作動しません。**■オートハイビーム**は、約30km/h以上で走行中に作動します。ハイビームとロービームの自動切り換え制御には状況により限界がございます。つねに周囲の状況を確認し、必要に応じて手動で切り替え操作を行ってください。**■標識認識機能**は最高速度、はみ出し通行禁止、一時停止、車両進入禁止の標識を認識し、マルチインフォメーション・ディスプレイに表示します。一時停止、車両進入禁止は約60km/h以下で作動します。自車の単眼カメラから見て、車両等の陰になった道路標識は認識することができません。**■図はすべて作動イメージ。**